

P96 会陰縫合モジュール

P96 会陰縫合モジュール

▶ イン트로ダクション

この会陰裂傷縫合モジュールは、分娩シミュレーターPro (P90P) , 分娩シミュレーターBasic (P90B) に取り付けて使用します。皮膚の感触に近い柔らかい素材を使用しており、実際の縫合器具を使うことができるので、リアルな縫合・結紮の練習が可能です。



▶ 製品内容

- モジュールベース x1
- 会陰縫合インサート, プレカット x2
- 会陰縫合インサート, カット無し x1
- 安全プレート
(P90P, P90Bへの取付用部品)

▶ 特徴

- 分娩シミュレーターPro (P90P) , 分娩シミュレーターBasic (P90B) の両方で使用できます
- インサート, モジュールを簡単に取り付けられます
- 2個のプレカットインサートでは, それぞれ正中切開と中側切開が再現されています
- カット無しのインサートでは, 自由な位置に裂傷を作り練習できます
- 実際に使用する縫合器具で練習できます
- リアルな縫合体験ができます
- 皮膚は繰り返し縫合できます
- ラテックスフリー

P96 会陰縫合モジュール

▶ 取付 - モジュール設置前の準備

- 分娩シミュレーターをテーブルなど平らな台の上に置きます。
- 腹壁を取り外します。
- P90Pの場合、子宮口と外陰部パーツを外します。
- 子宮口と外陰部（P90Pは陰部付き）を取り外します。
- 骨盤骨のプラスチックねじを4か所外し、安全プレートを取り付けます（図1、2）。

P90Bのみの手順

- 腹壁末端の結合部（仙骨付近の白いプラスチックのピンに差し込む部分）を切断します（図3）。 会陰縫合モジュールを使用しない時は、切断した結合部を分娩シミュレーター仙骨部のピンに再度取り付けておくと、分娩練習の際に潤滑剤がピン周辺にたまるのを防ぐのに役立ちます。
- 腹壁から外陰部を取り外します。

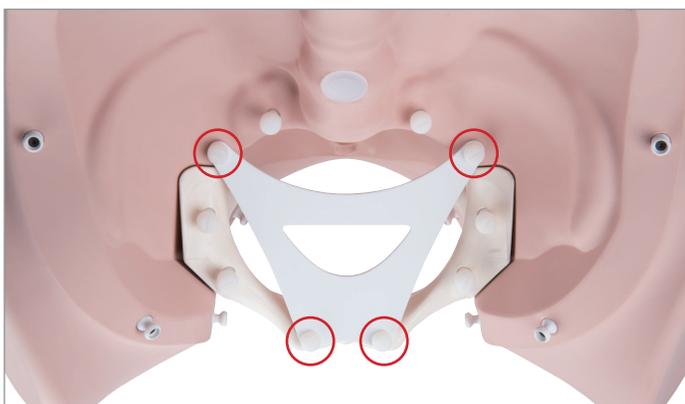


図2

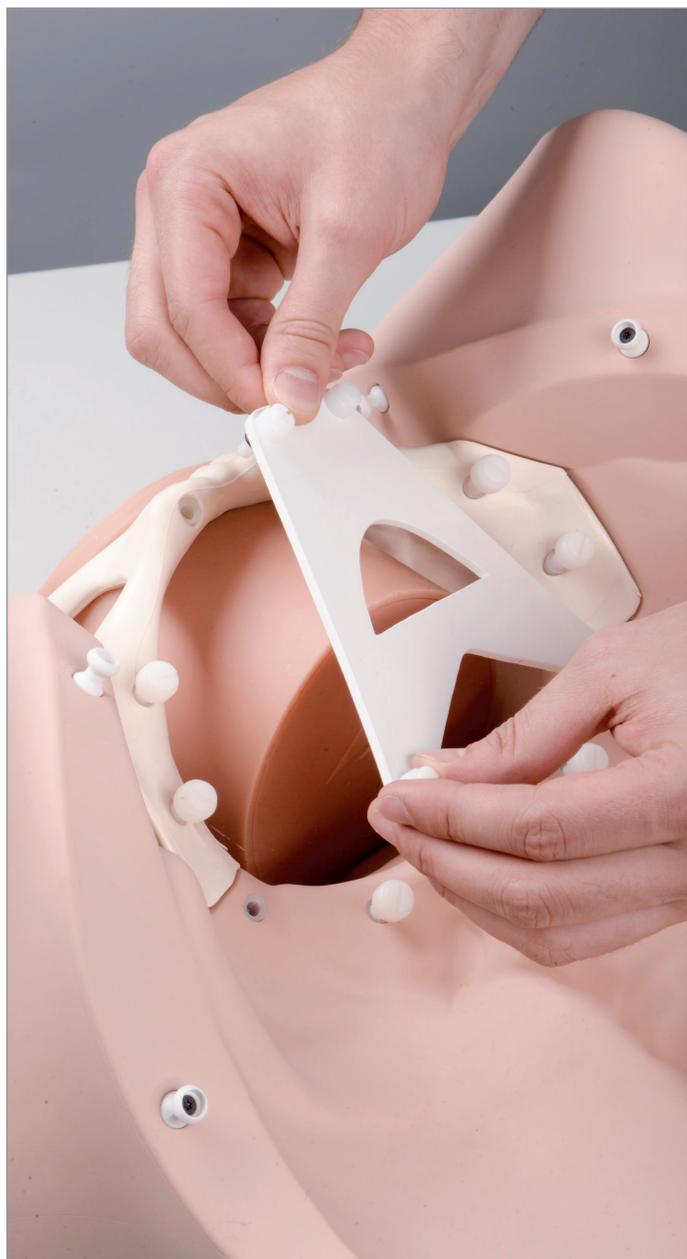


図1

▶ 取付 - 会陰縫合モジュール設置

- 腹壁を尾骨の部分のみ取り付けます（図4）。
- 使用する会陰縫合モジュールを骨盤下部より差し込みます。
- 会陰縫合モジュール下部の穴に仙骨部のプラスチックのピンを差し込みます。
- 腹壁を完全に取り付けます（図5）。

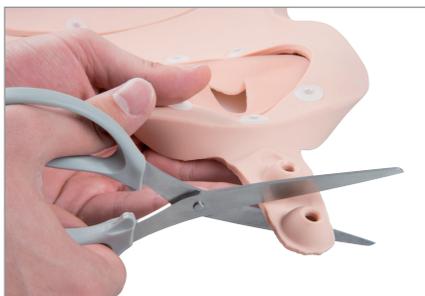


図3

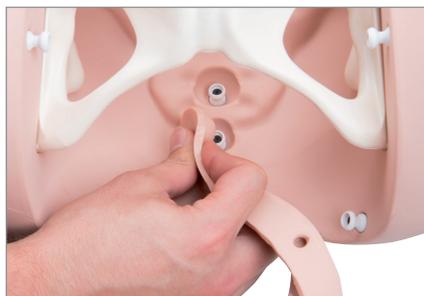


図4



図5

P96 会陰縫合モジュール

▶ お手入れ方法

表面の汚れは固く絞った布でふき取るか流水で洗い流してください。どの部品もしっかり乾燥させてから保管してください。

▶ 技術データ

寸法：高さ14cm x 幅24cm x 奥行18cm
重量：約1kg

使用温度：0℃～30℃
保管温度：-10℃～40℃

▶ 問い合わせ先

日本スリービー・サイエンティフィック株式会社
新潟県新潟市江南区曾野木2-5-18
Tel: 0120-300-056 / 3bs.jp



3B Scientific GmbH
Rudorffweg 8 • 21031 Hamburg • Germany
Phone: +49 (0)40-73966-599 • Fax: +49 (0)40-73966-598
3bscientific.com • naturalsciences@3bscientific.com

▶ 交換部品・関連製品

品番	交換部品
1022214	会陰縫合インサート、プレカットx2 (P96用)



1022215	会陰縫合インサート、カット無しx3 (P96用)
---------	--------------------------



品番	おすすめのシミュレーター
P90B	分娩シミュレーター-Basic
P90P	分娩シミュレーター-Pro
P94	内診練習用モデルセット

各製品、交換部品は当社ウェブサイトに掲載しております - 3bs.jp